章	項目	特記事項
第一章	**工事名称**	**ケアハウスロイヤルウイング・グループホーム蔵の家** 非常用自家発電設備整備事業
	工事場所	倉敷市下の町5-2-15
	工事期間	契約締結後から令和8年3月13日　　3月13日検収予定
	建物概要	**ケアハウスロイヤルウイング**　耐火構造　地下1階地上6階 延べ面積　　5,305.22㎥　消防令別表第一（6項）のロ（1） 地下1階　281.79㎥　1階　831.31㎥　2階　781.8㎥ 3階　645.62㎥　4階　645.62㎥　5階　645.62㎥　6階　376.63㎥ 屋上1階　70.57㎥ **グループホーム蔵の家**　準耐火構造　地上2階 延べ面積　　665.28㎥　消防令別表第一（6項）のロ
工事概要	**工事目的**	大規模災害において入居者・スタッフの安全を72時間以上確保する事業継続計画（BCP)。ハード面の整備として非常用自家発電設備を整備する事業である。 導入する非常用自家発電機は防災負荷と保安負荷の兼用とする。
	工事概略	屋外に非常発電機・油庫を設置し停電時にBCP負荷に給電し、火災が発生した際は、少なくとも30分間以上防災負荷に給電する
	用語	特記仕様書、設計図書の用語の説明 BCP；事業継続計画 BCP負荷；安全を確保するための照明、通信機器、給水ポンプ 保安用（一般負荷）；BCP負荷　消防設備以外の負荷 防災用；消防負荷（消防設備）スプリンクラーポンプ 切替盤；消防負荷が起動した際にBCP負荷を約60秒遮断する装置 切替器；停電時給水ポンプの電源を発電機電源に切り替える

章	項目	特記事項
第二章	**1, 施工条件**	作業時間　午前9時から午後17時 工事場所は、工事予定日の2日前に届出し施設長の許可を得る。 工事車両の台数制限を設ける。
	2.現場事務所	現場事務所の設営は不可。
	3,工事用電力・水道	発注者が無償提供する。
	4.監督員・監督員事務所	監督員を専任する。監督員事務所は設けない。
	5.主任技術者の配置	主任技術者は一級電気施工管理技士。
一般共通事項	**6.電気工事士の適用** 電気工事士以外の資格	**※電気工事は第一種電気工事士に限る（第二種電気工事士は不可）** 消防届・・消防設備士（甲四, 甲一） 消防設備試験・・消防設備士（甲一） 非常発電機電気工事・・認定電気工事士（非常発電機）もしくは 認定電気工事士の監督による電気工事。
	7,機材の品質等	本工事に称する機材等は、設計図書、設計図に定める品質及び性能の他、通常有すべき品質及び性能を有する事。
	8,配線工事	配線にはEM電線を使用する。
	9 ,耐震施工	耐震設計において水平震度1.5, 地域係数0.9を適用する。
	10,完成図書	完成図　二つ折り製本　A4　3部 保全に関する資料　　フラットファイルA4　2部 試験データ・消防局届出・その他　フラットファイルA4　2部 完成図、施工図等の著作権に係る当該建築物の使用権は発注者に移譲するものとする。
	11,その他	設計図書・施工手法・その他、疑義が生じた際は監督員と協議すること。 メーカを問わない機材は、事前に監督員の承認を得ること。

章	項目	特記事項
第三章		
	1.形式	ｷｭｰﾋﾟｸﾙ式　耐塩害仕様
	2.用途	防災用・保安用兼用電源
	3.発電機	電気式　三相3線式　電圧220V
		周波数６０Ｈｚ　回転数1800ｒｐｍ
		定格出力　72KW　長時間型
		始動方式　即時型（10秒以内）
	4原動機	ディーゼル機関
		定格出力　107KW　燃料消費量23.1L/h
		始動方式　セルモータ式による電気始動方式
		バッテリー容量　DC24V24Ah
		（一社）日本内燃力発電協会認定品
	5.油庫	燃料　軽油
		小出し槽　900L　架台
		構造種別　鋼板構造　寸法850X1200X100.8.5（H）
非常発電機・油庫		
	参考資料	
	1.非常発電機	メーカ　ヤンマーエネルギーシステム
		型式　AP95C
	2，油庫	メーカ　（株）コーギケン
		型式　９００L油庫（内部小出槽）
	機種選定の留意事項	以下に示す資料を提出する事
		※但し、参考機種を選定する場合は省略できるものとする。
	1.非常発電機	72時間稼働可能な根拠資料
		出力計算書　負荷投入方式　最大最終投入方式
		燃料消費量（72時間稼働の根拠）
		消防負荷は最低1時間以上稼働できること
		カタログ、仕様書、回路図など出力等が確認できる資料
	2.油庫	カタログ、仕様書、図面
	3.耐震	非常発電機　耐震計算書
		油庫・小出し槽　耐震計算書

章	項目	特記事項
第四章	**消防設備工事**	
	消防設備概要	**ロイヤルウイング**　閉鎖型スプリンクラー設備 2号屋内消火栓 屋内加圧送水設備　ポンプ18.5KW 3マグネット　Y－Δ起動方式 **ｸﾞﾙｰﾌﾟﾎｰﾑ蔵の家**　特定施設水道連結型
消防設備工事	**工事内容**	①非常発電機への商用電源・・・一般配線 ②非常発電機からポンプ制御盤・・・・・耐火配線 ③非常発電機から切替盤・・・・・耐火配線（停電信号） **※ロイヤル1階分電盤裏面配線は耐火配線** ④ポンプ制御盤から切替盤・・・・・耐熱配線（起動信号）
	試験	①発電機運転試験とデータ収集 ②スプリンクラーポンプ実負荷試験・・・流量測定、ﾎﾟﾝﾌﾟﾃﾞｰﾀ ③商用／発電機切替動作試験、その他
	その他の事項	①消防局　　着工、設置届 ②少量危険物届 ③発電機変更、設置届（消防局、電気主任技術者） ③完成図書・・・・・・工事写真、試験、運転データ、その他
	留意事項	延面積が1,000㎡を超えているため消防担当窓口は 倉敷消防局。

章	項目	特記事項
第五章	**電気工事**	
	切替盤	**機能**；停電時BCP負荷に通電中、火事が発生し加圧ﾎﾟﾝﾌﾟが 起動した場合は瞬時にBCP負荷を遮断する。ﾎﾟﾝﾌﾟが安定した 段階でBCP負荷を再度給電する。 停電と火事が同時に発生した場合は、加圧ﾎﾟﾝﾌﾟを優先して給電し ﾎﾟﾝﾌﾟが安定した段階でBCP負荷に給電する。 上記の機能を有する切替器が切替盤です。 **※市販品が無い場合は、現地制作。監督員が確認する。**
	切替器	給水ﾎﾟﾝﾌﾟの商用/非常発電機の切替器。 切替時間の制約は無し（1分以内位）。メーカは問わない。
	スコット　トランス	スコットトランスの二次側は100V2回路。 電気室の指定した位置に設置し、接地工事はD種接地。 ケース入り、容量は概要図に記載の容量。メーカは問わない。 **※二次側の2回路の接続は厳禁**
電気工事	**照明器具**	参考機種に相当する仕様であればメーカは問わないi。
	その他の部材	参考機種に相当する仕様であればメーカは問わない。
	取付位置・高さ	監督員が指定する位置。
	表示	照明器具・コンセント・・・・白地に赤文字　文字は「保安用」 文字の大きさは6ｍｍ スコットトランス・・・白地に赤文字 文字は「保安用　スコットトランス」　文字の大きさ24ｍｍ 電線類・・・幹線・消防線　　〇札　大きさは問わない。 分電盤・・・白地に赤文字　文字は「保安用　系統名」 文字の大きさ　6ｍｍ
	接地工事	D種　アース棒　ℓ＝500以上 **※タンクローリ用接地端子箱は別途指示する。**
	その他	消防法、電気事業法、倉敷市電気工事ｶﾞｲﾄﾞﾗｲﾝに則って施工。 疑義が生じた場合は監督員と協議。